

# 議会だより

# 遠野

遠野物語 110周年  
The 110th Anniversary of  
The Legends of Tono 2020



Facebook



マチャイロ



## 9月定例会

No. 63  
令和2年10月  
〔発行〕  
遠野市議会

### 主な内容

- ◆ 9月定例会の概要 P2
- ◆ 決算特別委員会質疑 P5
- ◆ 予算等審査特別委員会質疑 P7
- ◆ 一般質問8人市政を問う P9

来年の夏「こども本の森遠野」として生まれ変わる  
中央通りの「旧三田屋」で  
ありがとうの会が開かれました



**防災教育推進事業**  
**2,448万円**

- 後方支援資料館展示内装業務
- 看板製作
- 公有財産購入



後方支援資料館増設イメージ図



後方支援資料館

議案第68号令和2年度一般会計補正予算(第4号)に計上された後方支援資料館増設関連予算について、本会議では、反対、賛成それぞれの立場から討論が行われました。この予算は、東日本大震災から10年を節目に、後方支援資料館の内容の充実を図ることを目的とし計上されているものです。また、このことに係る修正案が提出され、審議した結果、修正案は否決となりました。

**後方支援資料館増設  
関連予算を含む  
補正予算原案を可決**

**修正動議・提案理由**  
後方支援資料館の拡張常設化を延期し、遠野市独自のコロナウイルス対策に全力を投じてほしい。  
後方支援資料館展示内装業務委託料、公有財産購入費を含む防災教育推進事業費2448万円を減額した修正案を提出するもの。

- 〈発議者〉  
小松 正真  
佐々木 恵美子  
荒川 栄悦

**賛成**

● 「東日本大震災10年 後方支援活動伝承懇談会」により、後方支援活動で得た教訓の伝承に向けた今後の取り組みについて、目指すべき方向性が導き出された。防災教育推進の歩みを遮る理由は見当たらない。震災の伝承において、遠野の果たすべき役割が求められている。

- 小林 立栄  
菊池 美也  
瀧本 孝一

**原案に**

**反対**

● 後方支援資料館増設の必要性は理解する。しかし、一般財源を充当してまで、今、増設をする緊急的理由が見当たらない。「東日本大震災10年 後方支援活動伝承懇談会」の意見を軽視する訳ではなくコロナが収束した後でも良いのではないか。  
● 事業者はなんとか資金調達をし、耐えている人も

- 佐々木 恵美子  
佐々木 敦緒  
荒川 栄悦

● 財源について、国や県と連携して確保に努めるとの市の考えも示された。  
● 新型コロナウイルスの対策については、緊急経済対策(第3弾)の補正予算を臨時会において議決したばかり。経済対策の確実な早期執行に対し、議会は監視機能を発揮すべき時期である。市では現在、今後の必要な支援に向けて他市町村の動向等も調べながら取り組みを進めており、修正の必要はないと判断する。

いる。この年末を乗り越えられるか、先に対する不安から疲弊している様子も聞く。悩んでいる様子を出せずにいるのかもしれない。どこで、だれが困っているか、聞き取り調査の継続とポストコロナの地域経済復興に向けての投資の方が、地域にとって優先すべきこと。早急に調査し、予算を投じるべき。

後方支援資料館増設については、7頁の予算等審査特別委員会の記事もあわせてご覧ください。

**9月定例会**



令和2年9月定例会を、1日から17日までの17日間の会期で開催し、一般質問は、8人の議員が市政を問いました。市が提出した案件は全17議案で、令和元年度決算関係9件、令和2年度補正予算関係5件、その他3件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。また、最終日の本会議では、議員発議による意見書2件を可決したほか、浅沼幸雄議長不信任動議が提出され、採決の結果可決しました。

**賛否の公表**

賛否がわかれた議案等についてのみ掲載しています。

議案名		賛成	反対
議案第68号	修正案	6	11
	原案	11	6
請願第3号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択の要請に関する請願について	4	13
追加日程第1	浅沼幸雄議長不信任動議	10	6

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
議員氏名	小松 正真	佐々木 恵美子	菊池 浩士	佐々木 敦緒	佐々木 僚平	小林 立栄	菊池 美也	萩野 幸弘	瀧本 孝一	多田 勉	菊池 由紀夫	菊池 巳喜男	照井 文雄	荒川 栄悦	安部 重幸	新田 勝見	佐々木 大三郎
議案第68号	修正案	○	○	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○
	原案	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第3号	○	○	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●

※議長は採決に加わりません。○は賛成、●は反対。-は棄権となります。  
※追加日程第1については、無記名投票による採決のため、賛否は公表されません。

審議結果は、遠野市ホームページで確認することができます。 [遠野市議会 9月定例会 審議結果](#) [検索](#)

**議長不信任動議・可決**

発議者 新田 勝見

現議長には、多くの疑問点を感じている。議会の代表者として、対外的な会議への出席意欲がないこと。本会議での動議の扱いについて誤ったほか、その取り扱いに時間を要したこと。産業建設常任委員会がまとめた市への要望にスピード感をもって取り組まなかったことなどが挙げられる。

議会の代表者という自覚と責任、努力が足りないので、やむを得ず不信任案を提出する。

## 請願

### ◆請願第3号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択の要請に関する請願

〔請願者〕  
岩手県教職員組合  
花北遠野支部

支部長 高橋 克典

ほか1名  
(不採択)

### ◆請願第5号

「安全・安心で、ゆきとどいた教育実現につながる少人数学級」の実現を求めることについての請願

〔請願者〕

少人数学級を実現する

岩手の会

代表 田代 高章

(継続審査)

## 議員

## 発議

今定例会では、3件の議員発議案（意見書2件）が提出され、可決しました。

これら発議案のうち、2件の意見書は、衆参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣ほか各省庁大臣あてに送付しました。

### ◆発議案第3号

タブレット導入等検討特別委員会の設置期間の延長について

議会におけるICT活用検討会議報告書に基づき、タブレット端末導入の検討と、遠野市議会ICT推進基本計画の策定に時間を要するため、任期満了まで設置期間を延長するもの。

## 意見書

### ◆発議案第4号

防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書

世界は異常な気候変動の影響により甚大な被害を被っている。我が国でも、豪雨、河川の氾濫、土砂崩落、地震、高潮、暴風、波浪、豪雪など、自然災害の頻発化、激甚化にさらされており、このような甚大な自然災害に事前から備えるため、防災、減災、国土強靱化は、一層その重要性を増している。

政府においては、今後も起こりうる大規模自然災害の被害を最小限に抑え、迅速な復旧復興へとつながるよう、「防災・減災、国土強靱化」対策の継続・拡充を強く求める。

### ◆発議案第5号

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響がおよび、来年度においても、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体では、医療介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の財政需要への対応はじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、地方財政は巨額の財政不足を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。

よって、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、地方税財源の確保を確実に実現されるよう、強く要望する。

# 決算特別委員会

決算特別委員会（議長を除く17人の議員で構成、委員長菊池美也議員、副委員長菊池浩士議員）は、決算等9件について付託を受け、審査を行いました。

今委員会では、令和元年度の事業成果等について活発な質疑答弁が交わされました。その結果、全9議案を原案のとおり可決・承認しました。

## 市税の収納状況は

※不納欠損と未納額が増えているが、市政運営への影響は。

○ 大事な財源と認識している。納税相談に丁寧に対応し、収納の向上に努めている。

○ コロナ禍により、今年度の滞納額が増える危険があるが。

○ 大きな影響が現れているのではないかと捉えている。滞納者には、生活に影響が無いよう対処していく。

※不納欠損とは

何らかの理由で徴収が行えず、今後も徴収の見込みがたないため、その調定の金額を消滅させること。時効等により債権が消滅した場合、会計上調定されている金額を消滅させる必要が生じる。

## ふるさと納税寄附金が増額

○ 企業版ふるさと納税の取り組みは。

○ 企業版ふるさと納税は、地域再生法に基づく地域再生計画が国に認められた事業に活用できる仕組みである。



今年度から返礼品に新しく加わった「遠野物語」

企業からの寄附金を、奨学金返還支援補助金の財源として活用する事業計画が国に認められた。若年者確保・地元定着対策が企業に評価され増額した。

○ 個人版ふるさと納税の取り組みは。

○ 金額に応じた商品の組み合わせを工夫して、返礼品のバリエーションを増やし充実を図った。

○ 返礼品用の新商品の開発が必要ではなかったか。

○ 今後も産業振興全般に商品開発を進め、返礼品に取り入れていきたい。合わせて、地域資源を掘り起こしな

から商品開発も進めた。

## 民生委員の負担を減らすために

○ 民生委員、主任児童委員の仕事量が増えているのでは。

○ 一人当たり、年間145日の活動実績になっている。前年と同程度である。

○ 行政区再編に合わせ、民生委員の数を一行政区一人に削減する方針のようだ。

○ 一人だけで辞める方が多いと聞いている。一人当たりの負担が大きいのではないかと。

○ 削減ありきではない。これからの考え方として、一人に負担をかけるのではなく、小さな拠点の中で、皆で支え合う形をつくっていく必要がある。

## 農業担い手の状況は

○ 認定農業者が減っているのでは。



みんなで助け合って遠野の農業を守りたい

○ 3経営体が新しく認定され、9経営体が更新を辞退した。

○ 更新を辞退した要因は。

○ 規模縮小が理由等の自己都合によるものである。

○ アドバイザーの人

員は十分か。

○ 集落営農支援アドバイザーと農地利用集積アドバイザーが連携して取り組んでいる。これまでと同様、関係機関と連携し対応する。

○ 認定農業者と集落

# 7月臨時会

新型コロナウイルス感染症に対処するための作業に従事した職員の特殊勤務手当に関する特例について定めようとする条例改正と、新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算（総額約3億9千万円）の予算案が提出され、原案のとおり可決しました。

## 主な感染症対策事業

- わらすっこ応援臨時特別給付金（特別定額給付金対象外の出生児に10万円給付）
- 新規雇用創出事業費補助金（新規雇用の内定を行った企業等に補助金を給付）
- 観光振興補助金（遠野に泊まって応援クーポン、市内飲食店等利用クーポンなど）
- ケーブルテレビFTTH（光）化整備事業 等



営農組織の増加が望まれるが、  
 営農の組織化は厳しい状況がある。圃場整備を契機に検討している地区があり、支援しながら進めたい。

※認定農業者とは  
 農業経営基盤強化促進法に基づき農業経営改善計画の市町村の認定を受けた農業経営者・農業生産法人のこと。

### プレミアム付き 商品券事業費

消費税率の引き上げに合わせて、低所得者、子育て世帯への影響を緩和し、市内の消費を喚起することを目的としていたが、実績は。

手続きの煩雑さなどの理由から、低所得者世帯の利用が低調だった。  
 利用促進のための取り組みは。  
 対象者には再度周知をしたが、活用に至らなかった。

### 生活に身近な 道路や水路の整備を 最優先で

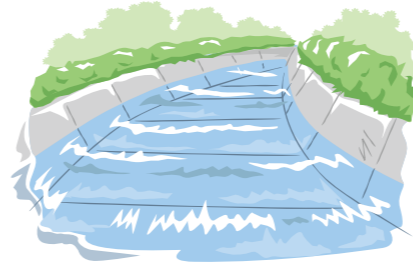
生活に身近な道づくり事業の進み具合は。

進捗率は約30%である。国からの補助金など財源の制限で、大幅に遅れている状況である。

国の予算に頼るだけでなく、さらなる市の一般財源の充ちも考えるべきでは。

特定財源や一般財源をさまざまに活用しながら、少しでも前に事業を進めたい。

東北横断自動車道の整備に伴う雨水排水について、国では大きな



な水路を整備しているが市側の水路が狭く溢れてしまう場合も。流末処理の問題はないか。

現状について、引き続き国と協議を重ねていく。国で整備されない箇所については、市で整備する方向で考えている。

### 市消防団の 費用弁償は適正か

消防団の出勤に伴う一日当たりの費用弁償の額は。  
 平成28年に、16



消防団機関運用訓練の様子  
 中継ポンプ計器の数値上昇について説明を受ける

## 予算等審査 特別委員会

予算等審査特別委員会（議長を除く17人の議員で構成、委員長多田勉議員、副委員長照井文雄議員）は、予算5件、その他3件について付託を受け、審査を行いました。

今委員会では、今後の施策全般にわたり活発な質疑答弁が交わされました。その結果、全8議案を原案のとおり可決しました。



### 後方支援資料館の リニューアル

年間どのぐらいの来場者がいるのか。

自動カウンターの他に、視察件数は年別におさえている。視察者数は平成28年度以前は、年間700人前後、平成29年以降は1年間で350人前後。

リニューアル後の来場者数の想定は。  
 来場者数が増えることよりも資料館の内容を充実させたいと考えている。

### 事業の目的は。

震災10年をきっかけに見直しを行いたい。これまでは研修視察対応のための施設であった。今後は後方支援の伝承をする施設にリニューアルする。

誰に見てもらいたいか。  
 視察者のみならず市民の皆様に見てもらいたい。広く次世代に分かりやすく伝えたい。

広く次世代に伝えたいのであればホームページを作った方が広く全国の人に知ってもらえるのでは。

00円から2千円に増額している。

他市では、費用弁償を増額したと報道されていた。遠野市では消防団の出勤回数が多いと認識しているが、消防団組織の再編に合わせて改定すべきでは。

団員の減少、高齢化もあり、小さな拠点づくりの説明会等において、費用弁償の見直しについて意見をいただいている。

報酬を減額して、1回あたりの費用弁償を増額する考えは。

令和4年の再編を目途に、他市の状況などを参考に検討したい。

### 水道事業の 現状と見通しは

※有収率は適正な水準か。

有収率は、上水道区域は県平均にもう少しというところで推移している。県平均に近づけるよう努力する。

給水原価が年々上

昇している要因は。

水道施設の老朽化により、施設の更新は行わなくてはいけない。収益減少を見据えた施設の更新計画を立てていく。

今後の水道料金の見込みは。

令和7年度までは基本料金は据え置くと公表している。しかし改定予定の水道ビジョンでは令和6年度赤字になると見込んでいる。将来的には料金改定の必要があると認識している。

※有収率とは  
 作った水の量と収入になった水の量の比率。高いほど効率的である。

【参考】	平成30年度有収率	
岩手県上水道	84・7%	
遠野市上水道	81・0%	

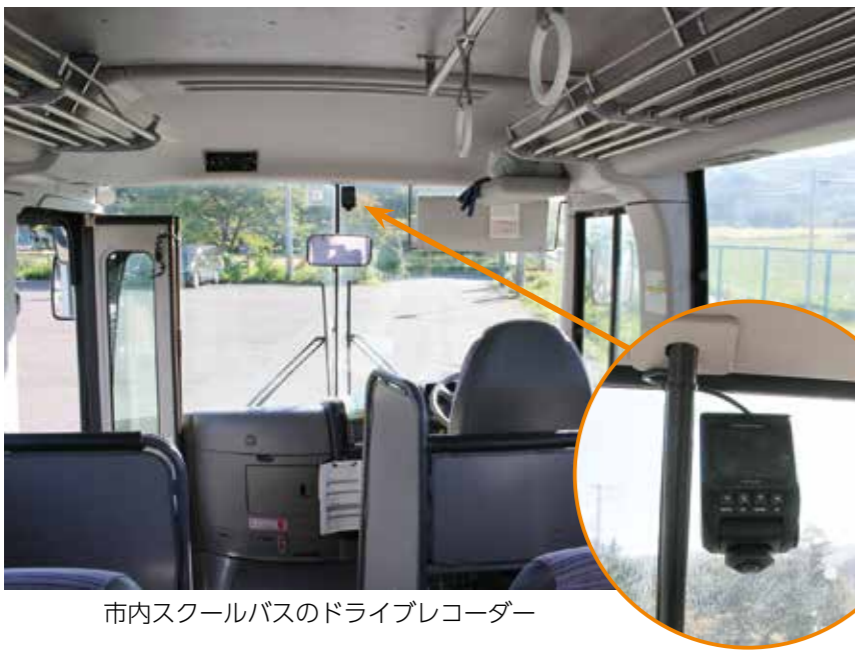


後方支援資料館を見学する市外の中学生

影響が続いている。急ぐ理由は。

急ぐというわけではない。震災10年が目の前なので、この時期に行うのが適切だと認識している。

賛成、反対の立場から討論が行われました。3頁をご覧ください。



市内スクールバスのドライブレコーダー

### 通学対策費 ドライブレコーダー の効果は

設置状況は。

全てのスクールバスに設置した。

性能については。  
 360度撮影可能な機種を選択した。メンテナンス費用はかからない。

ドライブレコーダーを使用した効果は。

ドライバーの安全運転の向上、事故の証拠など利点がある。接触事故があり、映像を確認し警察に提出したケースもある。スムーズな処理に役立った。



佐々木 敦緒 議員

一問一答方式

## 地域おこし協力隊の活動と効果は

**市長** 期待していた効果が成果に結び始めている

**問**……

地域おこし協力隊事業導入にあたり、期待したことは何か。

**答**(市長)……

遠野の地域資源を活用した起業による雇用創出、観光・交流人口の拡大等に期待した。

**問**……

事業効果の検証結果を伺う。

**答**(市長)……

退任した16人のうち、活動後の隊員の本市への定着率は……

**答**(市長)……

隊員の移住により39人の人口増となったほか、空き店舗の利活用、ホップ農家の新規就農、クラブフットボール醸造所などの実績が出ている。

**問**……

活動後の隊員の本市への定着率は……

**答**(市長)……

退任した16人のうち……



小友町ようかんを復活販売へ

## 旧遠野高校情報ビジネス校利活用の見込みは

**市長** 検討を加速させていきたい

**問**……

利活用の進捗状況は。

**答**(市長)……

統一要望で、県に対し利活用の要望書を提出した。

**問**……

利活用検討報告書は、市の商工業の発展と雇用促進が期待される。重い提案と思うが市長はどう感じるか。

**答**(市長)……

雇用の創出、地域経済と定住人口の拡大を図る、有意義な案と考える。

**問**……

活用品に応募した企業等では、自らが使用したいとの意思と聞くが……

**答**(市長)……

企業に貸し出した場合、いかに産業振興や雇用の確保につながるか検証する。



旧情報ビジネス校活用に本気度が感じられない

**答**(市長)……

県と一体となって考えていくことが必要と感じている。

**問**……

市の誘致企業〇社では校舎や体育館を活用し操業予定から社員を採用、また市内土木業者はグラウンドでニンニクを栽培する予定で、肥料を確保などしていると思うが……

**答**(市長)……

応募者に対しては、その都度丁寧に説明を行う。

**問**……

市の財政負担も少ないと思うが、市長には利活用を図ろうとの意思があるか。

**答**(市長)……

県と一体となって考えていくことが必要と感じている。

## 住民自治と市民協働へのステップ

**問** 土淵地区センターの指定管理者制度移行内容は……

**答** 土淵町で小さな拠点による地域づくりの取り組みが始まる。10月1日から令和5年3月31日までの期間で、地区センター、基幹集落センター、地区公民館の管理・運営等の業務を土淵町地域づくり連絡協議会に委託したい。

**問** 土淵町の指定管理に向けた取り組み経緯は……

**答** 土淵町では、地区役員や行政区単位の説明会を経て、検討委員会を立ち上げた。3月の地域づくり連絡協議会総会で地域合意し、8月末の臨時総会で組織変更に伴う規約を改正している。

**問** 指定管理料の算定方法は……

**答** 現状の、職員3名の人件費と施設管理費を基準に協議を進めた。年度ごとに取り決める。



土淵地区センターでの辞令交付式の様子

**問** 基本協定の主な内容は……

**答** これまで地区センターが担ってきた業務である

①施設の管理運営

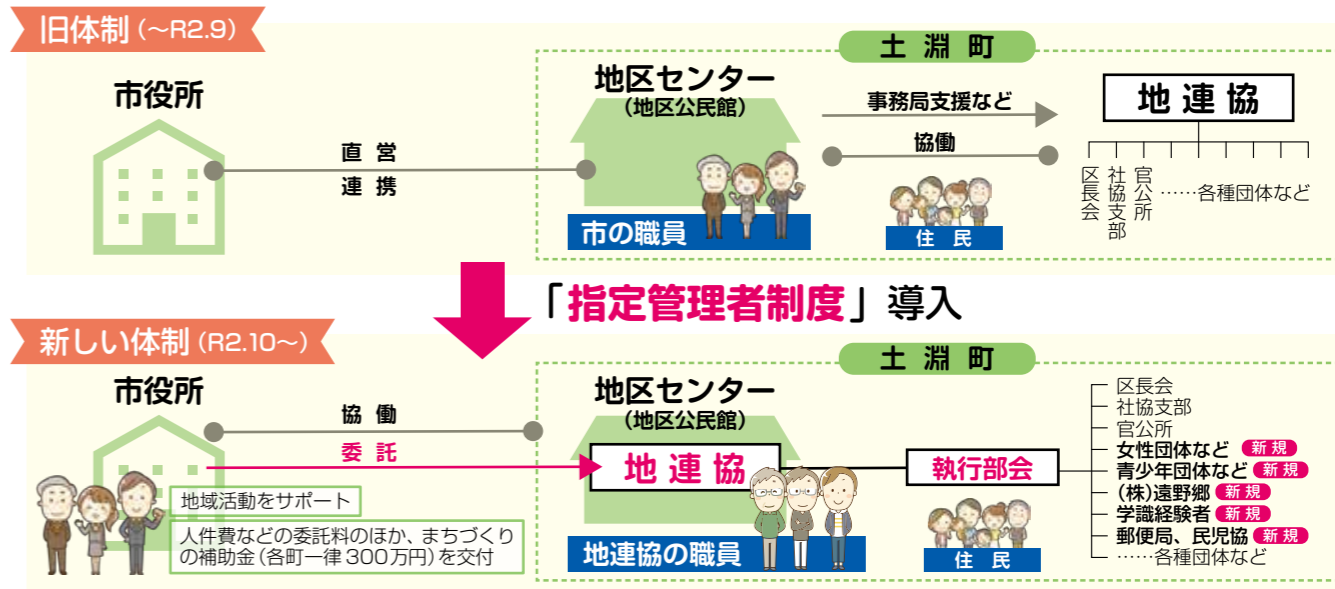
②地区公民館の位置づけとしての社会教育事業の実施

③敬老会や運動会などの地域づくり事業支援

④市民協働の推進の4項目を協定書に記載する。

行政サービス事業に住民参画を拡大する初の取り組み。個人情報保護に関することや税務申告に係ることなども含め、様々な視点で引き続き地域を支えたい。

## 小さな拠点による地域づくり 土淵町の場合



## 市民の声

このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等の一部をご紹介します。(文章は、原文のままですが、長い場合は抜粋して掲載しています。)



遠野に住み始めてまだ1ヶ月程ですが、とても素敵な観光スポットが沢山あることを知りました。

今年は大変な時期とは思いますが、遠野市の魅力をもっと広く発信できるようにコロナに負けず頑張りたいと思います。(遠野町・32歳・女性)

今回の問題にもあるようにコロナ対策として27億5千万円と決まり市民も安心できるような生活を第一に願います。最後に一言、自分の事は自分で守るべし。(穀町・69歳・男性)

表紙のデザインのリニューアル。明るくほっこり！とても良いと思います。ページをめくってみよう！と思わせてます。(小友町・70歳・女性)





小林 立栄 議員

一括質問方式

# 新型コロナウイルス感染症に負けない遠野へ

**市長** 新たな価値観や教訓を学び取りながら意を用いていきたい

**問** 正しく恐れることが重要である。情報発信の在り方は

**答(市長)** 正確な情報を迅速にわかりやすく発信し、冷静な行動と基本に忠実な対応を繰り返し呼びかけていく。

**問** LINEをはじめSNSの活用による情報発信の強化充実を。

**答(市長)** 利点と課題があり慎重な検討が必要。

**問** エッセンシャルワーカーの感染リスクと負

**答(市長)** 情報収集に努め、個人・団体の活動に対する財政的な支援のあり方など検討したい。感染防止策をとりながら

**問** 担の軽減を。

**答(市長)** 衛生用品の配布など優先的な対応が必要。安心して働くことができ環境整備に取り組みたい。

**問** 鬱や児童虐待、DV等の相談体制の充実強化。

**答(市長)** 今まで以上に関係機関・団体との連携を一層推進し、相談支援体制の拡充と窓口の再周知を図りたい。

**問** 人間力や地域力を高める生涯学習・文化・芸術・スポーツ活動を守り支える取り組みを。

**答(市長)** 情報収集に努め、個人・団体の活動に対する財政的な支援のあり方など検討したい。感染防止策をとりながら

**問** 盛んに取り組めるよう努めたい。

**答(市長)** 交流を諦めるのではなく、連絡を密にして絆を深め、感染予防対策を徹底させた事業内容の組み立てやオンラインでの新しい交流の仕組みづくりが必要と考える。



感染予防対策を実施して開催された「遠野物語ファンタジー」創意工夫・試行錯誤で新しい日常を

**問** SDGs(誰も置き去りにしないことを基本理念とする目標)の取り組みによる、困難に負けない地域づくりの推進を。

**答(市長)** 総合計画後期基本計画にしっかりと位置付け、市民への周知等を図りたい。

# 児童生徒と教職員の心のケアの必要は

**教育長** 今後も寄り添った対応で充実を図る

**問** 取り組みは。

**答(教育長)** スクールカウンセラー15名と教育相談員を3名配置し、すべての学校で活用できる。教職員には毎年メンタルヘルスチェックを実施している。また感染症対策に向けた教職員の業務支援のため、12名の緊急スタッフを配置した。

# 路線バス 地方は9割が赤字

**市長** 市民生活を守るうえで重要な課題

**問** 本市の取り巻く状況は。

**答(市長)** 昭和61年9月の民間バス撤退を受け、廃止路線代替などの各バス運行で市民の足を確保している。

**問** 令和2年6月「地域公共交通活性化再生法」が改正された。各自治体のウィズコロナ交通の構築に、国から支援が受けられる。予算やノウハウを活用するための準備はできているか。

**答(市長)** 令和2年6月「地域公共交通活性化再生法」が改正された。各自治体のウィズコロナ交通の構築に、国から支援が受けられる。予算やノウハウを活用するための準備はできているか。

	H29年度	H30年度	R元年度
岩手県交通	4,811	4,553	4,494
住田町バス	200	209	227
市営バス	1,003	983	1,120
デマンドバス	785	807	793
合計	6,800	6,552	6,934

	H29年度	H30年度	R元年度
岩手県交通	65,971	68,050	65,620
市営バス	4,839	5,183	4,501
デマンドバス	3,340	3,065	3,244
合計	74,150	76,298	73,365

**その他の項目**  
令和元年度遠野市歳入歳出決算について

年度	人数
平成29年	103人
平成30年	105人
令和元年	134人

# 教育現場の働き方改革

**教育長** 保護者・地域に改革趣旨を理解いただく

**問** 本市教員の時間外勤務の傾向は。

**答(教育長)** 小学校では入学式や運動会、修学旅行の月が、中学校ではほかに文化祭、進路指導が行われる月も多い。部活動指導も多くなる要因のひとつ。また、児童

**問** 長時間労働をどのよう抑制していくか。

**答(教育長)** 学校業務量の明確化・適正化のために、国が示している「基本的には学校以外が担う」「学校の業務だが必ずしも教師が担う必要がない」「教師の業務だが負担軽減が可能」の3つの観点に仕分けする。その上で「教育委員会」「学校」「保護者や地域」が取り組む事項に区分し、できるところから一つひとつ実行する。

教員が児童生徒と向きあう時間をより多く確保し、本市の教育の質の向上につなげる。



小松 正真 議員

一問一答方式

# 小友町外山地区 メガソーラー開発の 現状は

**市長** 現在も降雨の都度、濁水が発生している

**問** 事業者に対して、道路の修繕命令をだしているか。

**答(市長)** 事業者が送電線を埋設しており、路肩沈下部の盛土や仮舗装の沈下部の解消、既存舗装と仮舗装の段差解消等の補修を指導している。

**問** 道路・水路・河川の修復について、事業者責任で行わなくては行けない。市の負担がないと考えていいか。

**答(市長)** 基本的には、事業者責任で対応してもらおうことで交渉している。

**問** 市民は事業が信用できないと考えていると思う。過去の一般質問で、市民と事業者が向き合っているという市長が答弁している。市民の声をしっかりと聞いてほしい。

**答(市長)** 住民には事業者の説明が行われていると説明を受けている。市長と語ろう会でも経過報告を行っている。市民と同じ目線で事業者と向き合っていく。



開発現場近くの林の中、川がどこかわからない状態



工事開始1年半以上経過しても汚濁は続いている

## 指導は十分か

**市長** 対策は十分には言えない

**問** 濁水はいつごろまで続く見込みか。

**答(市長)** 事業者から示されたスケジュールでは、令和3年10月までに外山川の濁度を小友川と同程度にする旨確認している。

**問** 新たに第三者委員会を立ち上げる目的は。

**答(市長)** 濁水被害に関して有識者に参画してもらい、問題を早期に解決することに特化した委員会。事業者の濁水対策等に関する調査監視を行い、市に助言を行うことを目的としている。

**問** 委員会の立ち上げは、これまでの指導は専門的な根拠がなかったことの証明では。

**答(市長)** しっかりとした調査やデータ分析をして対応することが必要と判断して立ち上げた。

**問** 委員会に、小友町や柏木平地区の住民からも入ってもらうべきでは。

**答(市長)** 市民の皆さんと協議を重ねながら一つの目標に向かっていくわけであり、住民の皆さんには、これからも協力をお願いしていく。

**問** 本件に対して市長の想いを伺う。

**答(市長)** 市長として先頭に立って事業者と向き合っていく。

# 新型コロナウイルスに対する 災害時の備えは

**市長** 計画の通り準備を進めているところである

**問** 新型コロナウイルスの対策は確実に実行されているか。

**答(市長)** 市の避難所は、内閣府の指針に沿って準備されている。新型コロナウイルス対策として市対策会議を二回実施し、避難者の受入体制等の確認、設備の取扱訓練を行った。

**問** 指定避難所の準備と学校等での三密対策の指導点検はどのようになされているか。

**答(市長)** 現在、市独自の新型コロナウイルス対策を配慮した避難所運営のガイドラインを作成中である。マスクと手指消毒剤を行政区毎に配備済み。間仕切り用テント、簡

易ベッドは購入手続き済み。フェイスシールド、防護衣などの購入もすすめている。

**答(教育長)** 学校での感染予防対策として二十五項目のチェックリストにより、児童生徒及び教職員への指導と点検を行っている。

点検の結果は、教育委員会に毎週提出されている。

**問** PCR検査は希望者が受けられる体制か。

**答(市長)** PCR検査は、感染者との接触が疑われる方もかかりつけ医に相談の上、全額公費でまかなわれ無料で受けることができる。感染の疑いがない方は、公費負担が適用されない。国に対し、しっかりとした制度設計を求めていきたい。

## 老人介護施設の 水害対策の現状は

**市長** 災害対策の計画と訓練実施がされている

**問** 河川に近い老人介護施設、福祉施設の災害時の避難計画と避難支援はどのようになっているか。

**答(市長)** 土砂災害警戒区域にある施設は2施設。非常災害対策の計画、避難マニュアルは策定さ

れており、避難訓練も実施されている。各施設において、災害が予想される場合は、事前の注意喚起を促し、夜間等の避難とならないよう早めに対応していく。



7月12日 大雨警報発生時の太郎淵付近





佐々木 大三郎 議員

一問一答方式

### 財政状況と

## 住民サービスのあり方は

**市長** 住民ニーズに  
応えられる  
財政運営に努める

**問**.....

中心市街地活性化のため建物整備に約100億円を投じてきたが、観光客が増えてこない原因は。

**答(市長)**.....

各種イベントの実施など様々な取り組みを行ってきたが、目標10万人に対し実績5万人に留まっている。原因は

遠野風の丘の観光客を誘導しようとしたが伸びなかった。

**問**.....

あすもあ遠野(旧J Aビル)1階の未使用状態を早急に解消すべきでは。

**答(市長)**.....

JRのグループ会社による飲食・物販店の

#### その他の質問

- 企業誘致活動の現状と今後の方針について

提案を受けたがコロナウィルスの影響で保留状態にある。

**問**.....

JR遠野駅舎の整備は、必要性和財政面への影響などを再検証して判断すべきでは。

**答(市長)**.....

JRが検討中の「事業可能性調査」の結果を踏まえて判断したい。

**問**.....

「生活に身近な道路・水路整備事業」は、市民生活の利便性向上と安心安全確保を目的としているが、予算不足を理由に計画の半分も進んでいない。早急に改善策を講じるべきでは。

**答(市長)**.....

地域ニーズを把握しながらしつかり対応する。

増築する理由は。

**答(市長)**.....

震災10年を節目に、映像機器や語り部活動

を取り入れ、見学者の理解が更に深まるような体制構築が必要。

**問**.....

施設の増築に予算をかけるより、空き施設(中学校等)の活用を検討すべきでは。

**答(市長)**.....

東日本大震災で救援部隊の集結・野営基地となった遠野運動公園と、防災司令塔の総合防災センター、資料館の3施設をセットで後方支援拠点として残すことに意味がある。

**問**.....

後方支援資料以外にも、防災センター内の展示物や、過去の災害の資料類、戦没者の遺品類を一箇所に集めて展示することを検討してはどうか。

**答(市長)**.....

今後の検討課題としたい。

## 新採用職員の介護施設等での研修導入を

**市長** 高齢者から学ぶことは多く 新たなしくみで検討

**問**.....

市職員の各種職員研修の意義や、介護・福祉施設等での現場体験研修の実績は。

**答(市長)**.....

毎年、新採用職員研修や職責に応じた階層別研修、専門研修のほか、民間主催の研修への参加や市独自の研修を実施し、職員としての能力の向上や施策の立案等に知識や経験が蓄積されると考える。介護・福祉施設等での研修は、平成26年度まで新採用職員の研修

**問**.....

介護・福祉施設等での研修は、対人関係や人間性の成長、公務員としての自覚の認識が図られると思う。最低でも1ヶ月、可能なら半年から1年間の研修の導入については。

**答(市長)**.....

市職員は指示された仕事をするだけではなく、企画力や発想力、行動力などが求められる

れ、高齢者や施設の職員から学ぶことは多くあると考える。

これからの時代に合った研修は、新たな発想、仕組みも取り入れながら介護などの現場体験を含め検討していく。

相手に対する優しさと思いやりが、すべての対人関係の原点や職務上の基本では

**問**.....

銀河の森運動公園の遊具設置の現状と、3密にならない子ども達への遊び場の提供の必要性は。

**答(市長)**.....

公園に設置している遊具は、宮沢賢治の銀河鉄道イメージしたすべり台と、木製ロープウェイの2基である。

3密を防ぐ屋外の遊び場は、自然の中で子ども達の想像力を育み、自ら遊び場を作り出していく上で、本市の自然豊かな視点から重要である。

**問**.....

日本夜景遺産に認定されたがね橋夜景と、相乗効果を図る公園のあり方は。

**答(市長)**.....

緑化祭で展望台北側の樹木を伐採し、見晴らしは良くなった。日本夜景遺産認定を契機にJRと連携を図り、更なるPRと発信を行っていききたい。

## 銀河の森運動公園の遊具や周辺整備を

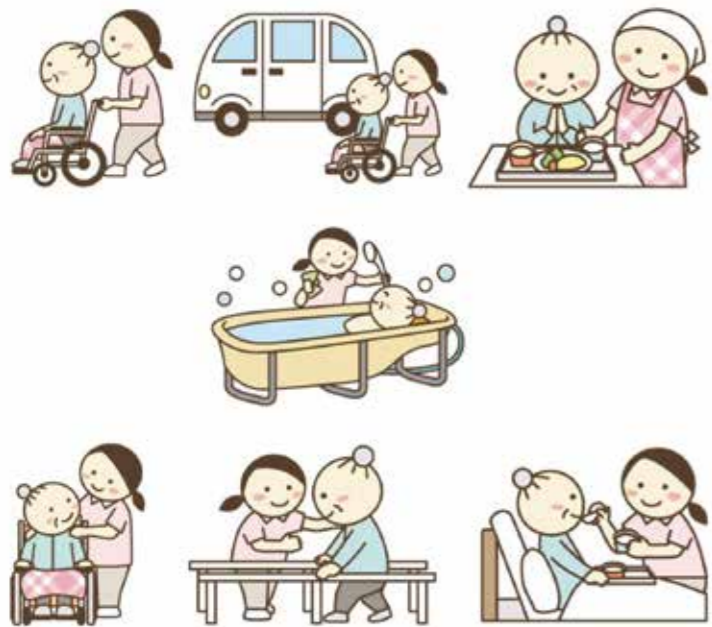
**市長** 遊具設置は検討、めがね橋との連携が重要



瀧本 孝一 議員

(遠野令和会)

一問一答方式



## 東日本大震災・後方支援資料館の整備内容は

**市長** 現仮設資料館を増築して常設にする

**答(市長)**.....

東日本大震災で救援部隊の集結・野営基地となった遠野運動公園と、防災司令塔の総合防災センター、資料館の3施設をセットで後方支援拠点として残すことに意味がある。

**問**.....

後方支援資料以外にも、防災センター内の展示物や、過去の災害の資料類、戦没者の遺品類を一箇所に集めて展示することを検討してはどうか。

**答(市長)**.....

今後の検討課題としたい。





多田 勉 議員

一問一答方式

# 公共施設等の現状と 管理経費の確保は

## 市長 令和元年度の支出 18億6千万円

**問**.....  
計画に搭載されている施設数と管理経費の実態は。

**答(市長)**.....  
平成29年度計画策定時の対象は294施設で、使用料等の収入が9億3390万円、水道光熱費等の支出が17億3530万円となっていた。

**問**.....  
将来の管理経費を確保するための根拠は。

**答(市長)**.....  
公共施設のあり方を見直し、長期的視点で施設の更新、統合、長寿命化などを計画的に実施するため、総合計画や予算との整合性を図りながら取り組んでいる。

4万円、支出18億6529万円となった。

新たな施設の管理運営費の財源として、国、県の交付金や全国から寄付金を募るなど確保に取り組む。



改修工事が始まった道の駅遠野風の丘

# 同じ施設整備に 委託事業の再発注は

## 市長 過去3年間で1件

**問**.....  
施設整備委託料等の成果は市民の意に沿ったものか、その評価は。

**答(市長)**.....  
新築・改修を含め、設計委託料は過去3年間で17件、1億7399万円となっており、その成果品は市民の意に沿ったものと評価している。

**問**.....  
同じ事業で過去に発注し、再度委託事業を発注した例はないか。

**答(市長)**.....  
過去3年間で道の駅遠野風の丘改修工事に係る設計業務1件がある。

**問**.....  
基本設計と実施設計を同時発注することは適切で、初回発注を見直し再発注したことにより委託料の総額は約600万円増額となっているのでは。

**答(市長)**.....  
今後の事務執行にあたっては慎重に行い、対応を間違わないように心掛けていく。

平成29年度から30年

# 学んで 行動する 議会へ

## 市政調査会

調査日 令和2年7月27日  
参加議員 17名

### 小友町の太陽光発電施設整備地を現地調査

小友町外山地区に建設が進められている大規模太陽光発電施設について、調査を行った。

当初計画より遅れている工事の今後の予定や、河川の濁水対策工事、濁水の改善について説明を受け、太陽光パネル設置の状況を視察した。

濁水対策としては、調整池の拡張工事や緑化促進をしているとのこと。また、河川の濁度については、昨年より改善しているとのことだったが、調査日は雨で、むき出しとなった地面を濁った雨水が流れる状況も確認できた。災害対策、濁水対策について、今後も注視していきたい。



当日の雨で、むき出しとなった地面を雨水が流れだしていた



濁水対策のため緑化を進めている



91.8haの敷地にパネルが並び



4台に分乗し、現地を調査。事業者から概要説明を受ける





# わたしのひとこと

まつ だ けい こ  
松 田 恵 子 さん (松崎町)

中学一年生の私の娘は心臓に疾患があり、知的面にも課題があるため、花巻清風支援学校遠野分教室中学部にお世話になっています。

分教室小学部は遠野小学校に、分教室中学部は遠野中学校に併設されています。かつて分教室が遠野になかった頃は、本校の花巻まで親が毎日送迎するか、子どもを寄宿舎に預けるかの選択肢しかありませんでした。娘の様子を見てみると遠小や保育園で一緒だったお友達が声をかけてくれ、よく関わってくれています。

地域の学校を選んで本当に良かったと思います。娘の存在を知り、共に生活している姿こそ「共生」と言えるのではないのでしょうか。娘はお友達や先生方をはじめ、地域の方々に支えられながら成長しています。この環境は本当にありがたいです。今の願いは遠野に「高等部」が置かれ、今後もこの地域で娘が暮らせることです。

このコーナーは、市民の皆様のおまじゆりの夢や希望などを掲載しています。掲載を希望される方は、お気軽に当事務局までお申しください。

発行責任者／遠野市議会議長 浅沼幸雄  
編集／広聴広報常任委員会  
〒028-0592 岩手県遠野市中央通り9番1号  
TEL 0198-62-2111

## 遠野 議会だより クイズ

欄に適切な言葉を入れて下さい

- その① 7月臨時会で可決された新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算総額は約〇億〇千万円。
- その② 全てのスクールバスに設置が完了しました。〇〇〇〇レコーダー。
- その③ 〇〇町では、同町地域づくり連絡協議会が〇〇地区センターの「管理者」となることが決定し、10月1日から運営体制がかわりました。

【応募方法】 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキやメールでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。

応募者の中から、抽選で3名の方にすずらん商品券1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

【あて先】 〒028-0592 遠野市中央通り9番1号 遠野市議会事務局 宛

【メールでも応募できます!!】 [gikai@city.tono.iwate.jp](mailto:gikai@city.tono.iwate.jp)

【しめきり】 令和2年11月13日(金) (当日消印有効)

～議会だより62号クイズの答え～  
その① 110 その② 中学生 その③ 27

この議会だよりの中に答えがあるので、最初から最後まで読んでみてください

## 編集後記

全世界でコロナウイルス感染者が続出し、遠野市にも初の感染者が出るなど、市民生活に影響を与えております。市内では一次感染の後に、感染が広がらなかつたことは、特筆すべきことと思います。経済面では、コロナの影響終結の予測が困難なため、市民の不安は容易には解消できないと心配です。

本来9月には、市民の心が熱くなる遠野まつりが開催され、秋の始まりを感じるはずでした。残念ながら中止となり、夏と秋の境目が分からない年になってしまいました。

これから寒さが厳しくなりませんが、市民の皆様にはコロナウイルスにも、インフルエンザにも負けない丈夫な身体と心で、冬に備えていただきたいと思います。

(小松)

広聴広報常任委員  
委員長 小林 立栄  
副委員長 佐々木 恵美子  
委員 小松 正真  
委員 菊池 浩士  
委員 菊池 美也  
委員 新田 勝見

ホームページ <https://www.city.tono.iwate.jp/>  
E-mail [gikai@city.tono.iwate.jp](mailto:gikai@city.tono.iwate.jp)  
Facebook <https://www.facebook.com/tonoshigikai>  
印刷/株式会社 東海印刷所



議会への提言をお待ちしております!